

令和4年度 医工連携セミナー

『これからの医療機器デジタル ものづくりを考える』

CAD/CAM技術の進歩にともない、従来の切削加工による加工の制限や材料の歩留まりが課題になっています。

これを解決するための新たなCAD/CAM製造方法として
三次元積層技術を活用した医療機器デジタルものづくりが世界的に進んでいます。

本セミナーではデジタルものづくりに関する最近のトピックスについて
ご紹介いただきます。

講師：

国立研究開発法人 産業技術総合研究所

岡崎 義光氏



積層造形人工歯



脊椎インプラント

高生体適合性インプラントの
設計・製造・製品開発に従事。
特に、インプラント産業の活性化を
目指した基盤的研究を実施し、
整形インプラント分野を中心に
先端的な規格、ガイドラインの制定に貢献。
レギュラトリーサイエンス学会
日本臨床バイオメカニクス学会
日本人工関節学会などを中心に連携しつつ、
優れた製品の早期実用化を
目指して活動しておられます。

日時：令和4年 **10月31日(月)** 13:30~14:30

参加費：**無料**

定員：**先着順** **50名** Zoomによる講演Web配信